

## 施策調査専門委員会の検討状況について

## 【 第64回施策調査専門委員会（R5.10.13） 】

- <議題>
- 1 令和4年度点検結果報告書について
  - 2 最終評価報告書暫定版修正案について
  - 3 意見書について

## &lt;主な意見等（要旨）&gt;

## 【 議題1 】 令和4年度点検結果報告書について

- 資料1-2各特別対策事業の進捗状況については、数値的な情報を入れたうえで、県民会議資料としたい。
- 総括部分について、進捗状況の評価は数値的な情報を含めて記載していく。

## 【 議題2 】 最終評価報告書暫定版修正案について

- 第1部について、中間評価報告書で使用した宙瞰図、ダムに関する情報、森林の特徴、森林の歴史のページを取り込んでいく。
- 順応的管理については、PDCAのサイクルが分かるように記載を修正していく。
- 評価の構造図のほか、これまでの県民会議による成果である10の指標の扱いも含めて掲載方法を検討していく。
- 各グラフについて、年度表記に、事業開始前や第何期のモニタリングであるのかを追記していく。
- 経済的評価については、「向上」、「価値」という表現は誤解を生み易いため、修正する。
- 第4部「森林50年構想」については、他の計画との位置関係が分かりにくい。説明に工夫が必要である。
- 第4部「継続が必要となる取り組み」について、将来、水源環境をどうしたいか、長期目標を具体化する必要がある。
- 契約期間が残る森林の整備についてどのようにしていくのか、基金残の状況も含めて県民会議としても意見を付していくことが必要である。

## 【 議題3 】 意見書について

- 「県の役割」の前に「神奈川の森林環境がどうあるべき」といった視点が必要である。
- 意見書については、県民会議委員で議論してもらうため、項目出しレベルで資料化してほしい。
- 項目出しに際しては、施策懇談会での意見からも抽出してほしい。